

設計者向け「図面見積もり力」& 「コスト作り込み力」トレーニング

日 時

2025年12月15日(月)

10:00~17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会 場

日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講 師

間舘 正義 氏

日本コストプランニング(株) 代表取締役

受講料

48,400円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- 【1】 目標コストと原価計算の差異、材料費と加工費からコスト見積を行う正しい算出法から学べます。
- 【2】 講師独自の見積シミュレータを通じて図面情報とコストの関係を速習できます。
- 【3】 材料データと加工費レートにもとづく設計段階・生産段階でのコスト算出方法が理解できます。
- 【4】 3S(標準化・単純化・専門家)の観点からコストダウンにつなげるコツが掴めます。

プログラム

＜コストの求め方＞

1. コストを単純積算してませんか？

本来「見積書」とは

- 1.1 目標コストと見積もりの関係
ー計画原価の必要性ー
- 1.2 コスト見積もりと原価計算の違い
ー本来あるべき姿で考えるー
- 1.3 コスト見積もりでの算出方法
ー材料費、加工費で求めるー

2. コスト見積もりの「正しい」進め方

- 2.1 見積もりに必要な情報 ーものづくりに必要な情報ー
- 2.2 見積もりの手順 ーものづくりの手順を理解するー
- 2.3 見積もりの参考例 ーコスト見積もりの計算例ー

3. 「正しい」コスト見積もり方法のあらまし

- 3.1 目標コスト展開法 ー設計段階でのコストの求め方ー
- 3.2 コスト積み上げ法 ー生産段階でのコストの求め方ー
- 3.3 原価管理のためのコストの求め方

- a. 材料費の求め方
- b. 加工費の求め方
・加工費レートの設定
・所要時間(加工時間)の積算の仕方
- c. その他の費用の求め方

4. 設計段階でのコスト・レビューのための見積もり

- 4.1 仕様レベルのコスト・シミュレーション
- 4.2 モジュールレベルのコスト・シミュレーション
- 4.3 製品仕様レベルのコスト・シミュレーション

5. コストダウンの着眼点のまとめ

- 5.1 共通化の検討
ー効果のあるコストダウン法ー
- 5.2 3S(標準化、単純化、専門化)の検討
ー設計標準を考えるー

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257035

